

(科目コード : 7000820145EE)

【改訂】第16版(2014-04-18)

【科目】中国語

【科目分類】一般科目 【選択・必修の別】特別設定科 【学期・単位数】前期・2単位

【対象学科・専攻】電子メディア 5年

【担当教員】桑名 潔江

【授業目標】

中国語の基礎知識(発音、文法)を習得することができる。

初級程度の会話力を身につけることができる。

教科書の表現や構文を使って、基礎的な中国語のコミュニケーションができる。

中国語の単語の発音、基礎会話等を、教科書本文の朗読CDを聞きながら自らも発音できるようにする。

【教育方針・授業概要】

本科目の総授業時間数60時間である。

- ・発音、基本文法についてテキスト中心に解説。
- ・会話の基本表現を学ぶ。
- ・グループ分けて、学生同士の間で中国語の日常会話の練習。
- ・テキストに関連した中国の生活・習慣・文化について解説。

【教科書・教材・参考書等】

教科書：しゃべっていいとも中国語トータル版：陳 淑梅、劉 光赤 : 朝日出版社：978-4-255-45238-8 c1087

【授業形式・視聴覚・機器等の活用】

講義形式であるが、学生に発音・会話練習をさせる。CDプレーヤーを使って、ヒアリングの練習させる。

【メッセージ】

教科書やCDを活かして、予習・復習をしっかりと、授業を積極的に参加してもらって、基本的な中国語の会話能力を養って行こう。

【事前に行う準備学習】

教科書の予習

【成績評価方法】

[前期]中間試験：40%，期末試験：40%，レポート：20%

【達成目標】

	達成目標	割合	評価方法
1	中国語の発音	30 %	中間、期末試験、小テスト
2	中国語の基本文法	30 %	中間、期末試験、小テスト
3	中国語の基礎会話	40 %	中間、期末試験、小テスト

【本校の学習・教育目標】

(A-1) 人文社会系の科目の学習を通じて、人間文化と社会生活について理解する。

【授業計画】(中国語)

回数	授業の主題	内容	レポート	宿題
第1回	概論	中国語について		
第2～4回	発音と会話	中国語の発音(音節、声調、単母音)と簡単な挨拶		
第5～7回	発音と会話	中国語の発音(複母音、子音、鼻音)と簡単な挨拶		
第8～10回	基礎会話、文法	自己紹介(名前の言い方、名字、フルネームを尋ねる)、人称代名詞等		
第11～13回	基礎会話、文法	動詞、助詞の会話応用、会話練習		
第14～16回	基本語順、基礎会話	基本語順、SVO、連動文、会話練習		
第17～19回	助動詞、基礎会話	希望や願望を表す助動詞、会話練習		
第20～22回	方位詞、前置詞、基礎会話	方向位置を表す方位詞、場所を表す前置詞、関連会話練習		
第23～25回	数、値段、形容詞、基礎会話	数の言い方、中国のお金の言い方、値段の尋ね方、形容詞が述語になる文、関連会話練習		
第26～28回	時間、年齢、基礎会話	年月日、曜日の言い方、年齢の言い方、関連会話練習		
第29-30回	量詞、動詞、基礎会話	量詞、動詞の重ね型、関連会話練習		